



雷電の里だより

回 覧

上田警察署 東御市交番

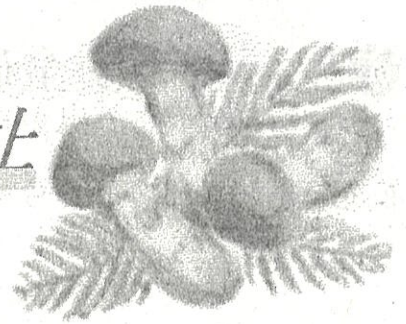
TEL 0268 - 62 - 0104

発行日 令和8年9月1日

作成者 佐藤 碩人



きのこ採り遭難防止



① 単独入山、入山後の単独行動は避けましょう

単独での入山は、アクシデント起きた際、救助要請ができない場合があります。複数で入山をするようにしましょう。

② 入山場所と予定を家族等に伝えましょう

家族から捜索願が出されても、入山場所が特定できなければ、捜索が非常に困難となります。



③ 携帯電話やヘッドライトを持って行きましょう

携帯電話は、万一の際の重要な通信手段となります。また携帯電話のGPS機能をONにしましょう。

秋は日が短く、冷え込みます。万一に備え、防寒着やヘッドライト、食料等を携行してください。



④ 急な斜面に入り込まないようにしましょう

きのこ採りに夢中になるあまり、急な斜面に入り込み、滑落して死傷するケースが多発しています。

不用意に危険な崖や斜面には入り込まないでください。

⑤ 熊などの野生動物に注意しましょう

野生動物からの危害防止のために、鈴やラジオなど音の出るものを携帯しましょう。



裏面もあります



秋の全国交通安全運動

9月21日(月)～9月30(水)

①歩行者の安全確保と反射材用品の着用促進

夕暮れ時や夜間に外出するときは、明るい色の服を着たり、夜光反射材などの光るものを着用して、自分の居所をアピールしましょう。



②夕暮れ時の早めのライト点灯と飲酒運転や「ながらスマホ」の根絶

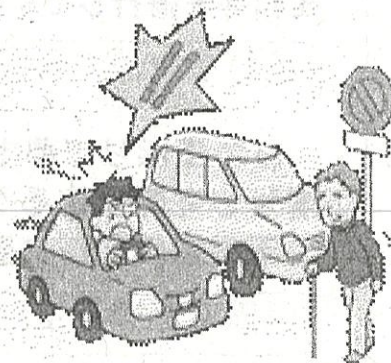
また、ながらスマホや飲酒運転は、重大事故の原因になる危険性があります。早めのライト点灯やハイビームの活用で歩行者を早期に発見して、事故を防止しましょう。



③自転車・小型原動機付自転車の交通ルール理解・厳守の継続

自転車の交通違反に交通反則通告制度(青切符)が導入されました。

ヘルメットを着用し、交差点では一時停止・標識に従い、安全確保を確実に行いましょう。



④高齢者の交通事故防止

歳を重ねるにつれて、視野・筋力・反応速度等の身体能力が変化します。

歩く速度が遅くなると、道路の横断時間が長くなるため、通り慣れた道であっても油断せず、左右の安全確保を十分に行いましょう。